

第四十回帝國議會 院 辦理士法案外 一件(辦理士法案) 委員會會議錄(速記) 第二回

會 議

大正八年二月二十四日午後一時二十五分開議

出席委員左ノ如シ

- 松田 源治君 武藤 金吉君 鳩山 一郎君
- 北井波治目君 黑須龍太郎君 鈴木富士彌君
- 野村 嘉六君 渡邊 昭君 津末 良介君
- 清水市太郎君 横山勝太郎君

出席國務大臣左ノ如シ

- 農商務大臣 山本 達雄君

出席政府委員左ノ如シ

- 司法省法務局長法學博士 豐島 直通君
- 特許局長 鈴木 英雄君

辦理士法案

司法代書人法案

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

○委員長(松田源治君) 辦理士法案外一件ノ委員會ヲ開キマス、鈴木君、農商務大臣ガ御出席ニナリマシタガ、何カ御質問ニナリマスカ

○鈴木富士彌君 辦理士法案ニ對シマシテ、農商務大臣ハ如何ナル御考デアリマスカ、昨日次官ガ御見エニナリマシテ、大凡意思ノ在ル所ハ承リマシタガ、尙ホ大臣閣下カラ責任アル御考ヲ承リタイト思ヒマス

○國務大臣(山本達雄君) 此辦理士法案ニ對シマシテハ一應拜見致シマシタガ、政府ニ於キマシテモ、多少此案ニ就テ尙ホ研究ヲ要スヘキ事項モアルヤウデゴザイマス、ソレノミナラズ是ガ法律トナリマスレバ、今日ノ特許辦理士令ヲ廢シマシテ法律ニ變ヘントスレバ、今日ノ特許法ノ中ニ於テ、改正シナケレバナラヌ條項モ起キテ參リマス、然ルニ此頃政府ニ於キマシテハ、特許法及他ノ三法ニ就テモ、時勢ノ進運ニ伴ヒマシテ、改正スベキ點ガ尠カラヌノデアリマス、其故ニ政府ニ於キマシテハ、民間ノ其道ニ堪能ナル人ヲ加ヘマシテ、一ツノ調査ヲ致シマシテ、此特許法其他ノ職責ニ對スル十分ナル調査研究ヲ致シマシテ、成ベク早キ機會ニ於テ、此改正案ヲ提出セント云フ考ヲ持テ居ルノデアリマス、而シテ特許辦理士ニ關スル制度ニ於キマシテモ、等シク此際篤ト審議ヲ致シマシテ、特許法ノ改正ト共ニ、此法ニモ改正ヲ加ヘントスル考デアリマス、サウ云フコトデアリマスカラ、政府ノ希望トシマシテハ今申ス如キ企テ爲シテ居リマスカラ、ソレマデ御待テ願ヒマシタラ、雙方便宜デアラウト思ヒ

マス此段御答致シマス

○鈴木富士彌君 朝野ノ人材ヲ集メテ、特許ニ關スル調査委員會ヲ御設ケニナルト云フ語デアル、是ハ結構ナ事デアリマスガ、大凡何時頃其組織ガ出來ル御豫定デアリマスカ、又其委員ノ中ニハ、特許ニ關スル專門ノ人材ノ外ニ、尙ホ衆議院貴族院ノ兩院議員ヲ御加ヘニナル御考デアリマスカ、其點ヲ伺ヒタイ

○國務大臣(山本達雄君) 此改正ノ研究ニ掛リマスルハ、既ニ今日モ其方法ニ就テ調査シテ居ルコトデアリマスカラ、近キ將來ニ於テ取掛リタイト云フ考デアリマス、ソレカラ其民間ノ堪能ナル人ヲ加ヘマスト云フ中ニハ、貴衆兩院ノ議員トシテハ故ラニハテ居リマセ

○鈴木富士彌君 總テサウ云フ種類ノ調査委員會ヲ設ケマス時分ニハ、從來ノ慣例デアリ、多ク專門家以外ニ、貴衆兩院議員ノ中カラ多少其事務ニ關係有テ居レ者、又趣味ヲ有テ居ル者ヲ、少數加ヘルト云フ慣例ガアルヤウデゴザイマス、例ヘバ法律取調委員ノ如キモサウデアリマスシ、又軍需工業動員ニ關スル評議員ノ如キ、是ハ少シク性質ハ違ヒマスケレドモ、矢張貴衆兩院議員カラ若干名ヲ取テ居ルヤウナ次第デアリマス、若シサウ云フ調査會ヲ御設ケニナリ、且ツ其制度ガマダ判然決マテ居ラナケレバ、ドウカ衆議院議員、貴族院議員カラモ、數名ヲ御加ヘアラシコトヲ希望トシテ申述ベテ置キタイ、ソレカラ左様ナ次第デアリマスレバ、此辦理士法案ヲ今回提出致シマシタ理由ノ主眼トモ謂フベキモノヲ、當局ノ御耳ニ入レテ置クコトガ極メテ必要デアラウト思ヒマス、本案ハ多クノ點ニ於テ、唯今ノ特許辦理士令ニ改正ヲ加ヘタコトニ於テ居リマスガ、其中主眼トモ目スベキモノハ、現行法ガ勅令デアリニ對シテ、此方ハ法律ニナテ居ル、現行特許法ニ依レバ、特許辦理士ノ資格、職務、監督、懲戒等ニ關スル事項ハ、勅令ヲ以テ定ムト云フ規定ニナテ居リマスカラ、現行法ノ儘デハ、勅令ヲ以テ之ヲ定メルノガ至當デアラウト思ヒマスガ、併シ此種ノ資格法ハ、從來ノ慣例ニ依ルト、多ク法律ヲ規定シテアリマス、今回此法案ト同時ニ提出致シマシタ司法代書人法ノ如キモ、法律トシテ成立セタイト云フ希望ヲ持テ居リマス、其外斯ウ云フ一プロフエツシヨシニ關スル法規ト云フモノハ、大概法律ニナテ居ル、特許辦理士ニ付キマシテモ、是ハ法律デアリノガ至當デアラウト云フ考ヲ以テ、今回提出致シタ次第デアリマス、是ガ一ツノ主眼デアリマス、今一ツハ特許

第三回

辦理士ニ成ベク強イ自治ノ權ヲ與ヘテ、風紀ノ維持ヲ特許辦理士自身ニサセタイト云フコトガ、一ツノ主眼ニナテ居リマス、ソレガ爲メニ特許辦理士會ト云フモノヲ組織セシメマシテ、「辦理士ハ辦理士會ニ加入シタル後ニ非サレハ其ノ職務ヲ行フコトヲ得ス」ト云フ規定ヲ設ケマシテ、辯護士ト同様ニ當業者ノ團體ニ強イ權利ヲ與ヘテ、互ニ切磋琢磨シテ當業者ノ地位ノ向上發展ヲ圖ルコトニサセタイト云フコトデアリマス、此二點ハ本案ノ主眼ニナテ居リマス、其他些細ナ點ニ於テ澤山改正シタ點ガアリマスガ、其等ハ餘リ重要トモ認メテ居ル譯デアリマセ、此點ハ當局ノ御耳ニ入レテ置ク必要ガアラウト思ヒマスカラ、ソレダケヲ一寸申シテ置キマス

○國務大臣(山本達雄君) 御希望ノ點ハ固ヨリ茲ニ委員デモ出來マスレバ、十分ニ此法案ヲ材料ト致シマシテ、御希望ノ點ハ十分考慮致シマス

○野村嘉六君 唯今ノ農商務大臣ノ御述ニナタ所ニ依ルト、朝野ノ人ヲ以テ調査セシムアルト云フコトデアリマシタガ、ソレハ特許、意匠、商標ニ關スル案件デ、此辦理士法案ニ付テハ、サウ云フ風ニ聞イテ居ラナカッタノデスガ、矢張同様此辦理士法案モ調査サレテ居ルノデアリマスカ

○國務大臣(山本達雄君) 矢張特許法外三案ノ調査ヲ致シマシテ、之ニ改正ヲ加ヘマスレバ、隨ヒマシテ此辦理士令ニ就テモ、大關係ヲ持テ來ルコトデアリマスカラ、之ニ就テモ無論改正ヲ加ヘタイト云フ考デアリマス

○委員長(松田源治君) 一寸野村君ニ申シマスガ、是ハ今朝野ノ委員ヲ以テ審査シテ居ルノデハナイ、是カラ委員ヲ拵ヘテアラウト云フノデス

○野村嘉六君 唯今農商務大臣ノ御話ニ依ルト、近キ將來ニ於テ、成案ヲ求メラレルヤウナ御意見デアリマシタガ、ソレダ分テハ居リマスガ、尙ホ具體的ニ、或ハ次ノ議會マデトカ、ソレマデニハ何トカシテ此成案ヲ議會ニ提出スルト云フヤウナ、稍々確カナ見込ガアッタナラバ御意見ヲ承リタイ、ソレハ何ノ爲メニ斯ウ申スカト云フト、是ハ今ノ農商務大臣ニ關係ハ無カッタケレドモ、嘗テ特許法案ノ改正案ヲ、大正三年カラデアリマシタカ屢々出サウト致シマシタ所ガ、先ヅ來年ハ何トカスルカラ待テ呉レ、次ノ年ニナルト、又來年ハ何トカスルカラ、斯ウ云フコトニナテ延引ニナタ、面白カラザル過去ノ歴史ガアリマス、ソレデアリマスカラ、此法案ヲ具體的ノ成案トシテ近キ將來ト云フノヲ、十分安心ノ行ク

爲メニ、來ルベキ四十二議會ナラ四十二議會ト御聲明ニナレバ、尙ホ吾々ハ満足スル次第デアリマス

○農商務大臣(山本達雄君) 無論此次ノ議會ニハ提出スル考デアリマス、實ハ此議會ニ於テモ、早く調ベテヤリタイ位ナ考デアリマス、何シロ御承知ノ如ク特別ノ法案ナルモノハ、商工業ノ經濟的進歩ヲ進メテ參ルベシ程、餘程必要ガ起ルノデアリマシテ、一體ノ組織ニ就キマシテモ、私等ノ考デアハ、モ些少ト盛シニ立派ナルモノニシテ、社會ノ進運ニ伴フダケノ事ニシタイト云フ考ガアルノデアリマシテ、就任勿々當局ニ就テハサウ云フ調ベニ早ク掛ルコトヲ、實ハ注文シテ居ルヤウナコトデアリマスガ、遂ニ此議會ニ提出スルマデニ至ラナカッタノデアリマス、此次ニハ是非トモ提出シタイ考デアス

○野村嘉六君 産業權法案ニ付テモ、矢張御述ノ中ノ一項ニアリマシタガ、先程鈴木君カラノ質問ニ對シテ御答ニナリタガ、其調査ノ人員ノ範圍ハ、貴衆兩院ハ入レヌ積リデアルト云フコトデアリマシタ、サウスルト、特許、意匠、商標、辨理士法ト是ダケナラバ、詰マリ特許ニ關スル事、乃至意匠商標ニ關スル事、此邊ニ就テノ專門ノ者ヲ朝野ニ求メラレルト云フノデアリマセウカ、産業權法ハ、是モ矢張調査ノ一事項ニ御加ヘニナリテ調査ナサルコトニナルト、貿易上ノ所謂權利ノ範圍ヲ最も嚴密ニ規定サレルト云フコトデアリマシタ、貴衆兩院ヲ除イテ外ノ人材ヲ以テ組織サレルト云フコトデアリマシタガ、サウスルト、特許等ニ關スル事以外ニ、外國貿易ニ關スル者トカ、サウ云フ範圍ヲ矢張網羅ナサル考デアリマス

○國務大臣(山本達雄君) 其方ハマダ愈、ヤルト云フ事ハ決シテ居ラナイノデアリマス、其案ハ前ノ特許局長ハ調ベマシタケレドモ、マダ愈、ソレヲヤルト云フ事マデハ進ンデ居リマセヌ、ソレデ今ノ貴衆兩院ノ議員ヲ加ヘルヤ否ヤト云フ事ニ付キマシテハ、今日必シモ決タト云フノデアリマセヌ、マダ當局者ノ考デアデアリマスカラ、其御希望ガアリマスレバ、參考ニ致シテ置キマシテ、篤ト又調査スルコトニ致シマスガ、今マデノ所デアハ愈、調査ヲ進メマスニ付テハ、餘リ人數ガ多イヨリモ、少クシテヤッタ方ガ、却テ效力ノアルヤウニ思フカラ、サウシタイト云フ考ガアルノデアリマス、併シ御希望ノ段ハ能ク承知シテ置キマシテ、調ベルコトニ致シマス

○政府委員(鈴木英雄君) 前ノ會議ノ時ニ、鈴木君ヨリ外國人ノ特許辨理士ノ職業別ノ御尋ガアリマシタガ、法律家ノ方ガ七名デアリマス、機械ガ四名、電氣ガ一名、都合十二名デアリマス、ソレカラ尙ホ拘留サレマシタ者ノ判任官ハ四名デアリマスカラ、訂正シテ置キマス

○北井波治目君 今ノ御説明ノ中デ分ラヌ點ガ一ツアリ

マシタガ、特許法外三法ヲ改正スル爲メニ、朝野ノ人ヲ集メテ調査スルコト云フコトデアリマスガ、特許法外三法ト云フノハ特許、意匠、商標、實用新案ト仰シヤイマシタガ...

○國務大臣(山本達雄君) 特許法外三法ヲ調ベマスレバ、隨ヒマシテ此辨理士法ニモ關係ヲ持テ來ル事ガ段々アリマス、故ニ之ニモ矢張改正ノ必要ガ伴フテ起ルト斯ウ云フ積リデアリマス

○北井波治目君 松田委員長ハ三法ト云フノハ特許法ニ辨理士法ニ...

○國務大臣(山本達雄君) 特許法ニソレカラ商標、意匠、實用新案ト此三法デアス

○政府委員(鈴木英雄君) 特許法ノ中ノ十六條ノ中ニアリマス特許辨理士ノ資格、ソレカラ監督、懲戒ト云フヤウナ類ニ付テハ、勅令デ之ヲ定メルト云フ規定ニナリテ居リマス、ソレデスカラ現在ノ特許辨理士法ガ、特許法ニ基イテ出來テ居ル外ノモノヲ準用サレテ居ルカラ、其三ツノ方ヲ改正スルト、ドウシテモ辨理士法ニ響ガアリマスカラ、共ニ研究シナケレバナラヌト云フコトニナルノデアス

○北井波治目君 ソレデア更メテ最後ニ明瞭ニ承テ置キタイ、次ノ議會ニ出スト云フノデアリマスガ

○國務大臣(山本達雄君) 矢張今デハ辨理士令ト云フコトニナリテ居リマス、故ニ之ヲ法トシテ出シマスガ、或ハ又今日ノヤウニ矢張法律トセズニ令トシテヤリマスガ、ソレモ篤ト調ベマシタ上ニ定マルト思ヒマス

○委員長(松田源治君) 農商務大臣ハ、會計士ノ委員會ノ求メニ依リテ彼方ニ出席スルト云フコトデアリマスガ、モウ質問ハアリマセウカ

○野村嘉六君 辨理士法ニ就テハアリマセヌガ、特許局長ガ居ルカラ伺ヒマスガ、此戰後産業其他ニ關シテノ發達ヲ促進スル上ニ於テハ、特許權利ノ關係ガ最も貴重ナル關係ヲ有スルダラウト思ヒマス、ソコデ特許局長ハ現在ノ程度ニ於テ甘ンジテ居ルノデアルカ否ヤ、サウデナイ、規模ヲ大キクシテ御遣リニナルノデアスカドウデアスカ

○政府委員(鈴木英雄君) 昨日モ其質問ガアリマシタガ、大ニ擴張シテヤリタイト思ヒマス、ソレデ就テ調ベタイト思ヒマス

○委員長(松田源治君) 辨理士法ハ是デ一應終リマシテ、司法代書人ノ方ニ移リマス

○鈴木富士彌君 此際政府委員ノ之ニ對スル御意見ヲ承リタイ

○政府委員(法學博士豊島直通君) 此司法代書人ノ法案ノ目的トサレル所ノ、代書人ノ風儀ヲ良クスルト云フ所ハ、知何ニモ御尤ノ事ト考ヘテ居リマス、唯、其方法ニ付

テ、此提案ノ如キ方法ヲ執ルベキヤ否ヤハ、大ニ考慮シナケレバナラヌト思フテ居リマス、此司法代書人ハ恰モ辯護士ノ如ク、一ツノ代書人會ト云フヤウナ組織ニ致シマシテ、相當ノ地位ト云フモノヲ與ヘルト云フコトニナリマス、自然是ガ辯護士ノ如キ職務ヲ行フヤウナ傾ヲ持チハシナイカ、司法代書人ノ中デ斯ウ云フ地位ヲ得レバ、自然法律上ノ問題ニ就テモ、嘴ヲ容レルト云フヤウナ希望ヲ抱ク虞ハナイカト考ヘマス、是等ノ點ヲ御心配ニナリテ居ルヤウデ、本條ノ第七條ニ於テモ、之ヲ防ガウト云フヤウナ規定ヲ設ケラレテ居リマスヤウデアリマスケレドモ、非訟事件杯ニ就テハドウ云フ工合ニナリマスカ...

非訟事件杯ニ就テハ、代書人が取扱フコトデアリマスガ、進ンデ注意デモスルト云フコトニナリマス、甚ダ危イ事デ、辯護士ノ職務ヲ犯スト云フヤウナ結果ニナリハシナイカト思フノデアリマス、又相當ノ資格ヲ備ヘタ者デナケレバ、サセナイト云フコトニナリテ居リマスケレドモ、現在ノ代書人ト云フモノハ、認可ヲ經レバ矢張此職務ヲ行フコトガ出來ルト云フコトニ、附則ノ方デナリテ居リマス、現在ノ代書人ノ希望トシテハ、無論認可ヲ悉ク得タイト云フ希望ヲ持テ居ルノデアリマス、之ヲ許サヌト云フコトニナリマス、代書人ノ方デ甚ダ恐慌ヲ來スト云フコトニナリマス、又サウナケレバ、色々不便ト云フモノハ、實ニ非常ナモノデアラウト思ヒマス、此所ガ非常ニ六ヶ敷イ所デアリテ、直チニ法律ヲ以テ斯ウ云フ組織ノモノニシ、相當ノ資格ノアル者デナケレバ、此仕事ガ出來ナイヤウニスルノハ、ドウモ六ヶ敷クハナイカト考ヘマス、又裁判所ヘ出ス文書ノナラズ、警察署ナリ戸籍役場等ヘ出ス書類デモ餘程法律上ニ關シタモノガアリマス、戸籍上ノ書面デモ、即決裁判ニ對スル正式裁判ノ申立等デモ、結局裁判所ノ方ヘ其書類ガ參リマス、ソレガ司法事件ト餘程深い關係ヲ持テ居ル事ナデアリマス、サウ云フモノニモ一體言フト、相當ノ知識ガナケレバ作製ガ出來ナイト云フヤウナ性質モアルカモ知レマセヌ、其等ニ付テハ、此案ニ於テハ少シモ關係無ク、唯、裁判所ト檢事局ヘ出ス書面ニ付テテ仕事ヲスル、司法代書人ト云フモノヲ造ラウト云フノデアリマスガ、ソレダケデアハドウシテモ、完全ナ目的ヲ達セラレヌト云フヤウナハシナイカト考ヘラレマス、結局目的ハ如何ニモ御尤デアリマスガ、斯ウ云フ方法デナク、矢張取締ニ付テハ今日ノ警察上ノ取締ヲ以テ、ソレヲ勵行スルト云フ方法ヲ以テ行クバ宜クハナイカト、斯ウ考ヘテ居リマス

○津末良介君 政府委員ニ御尋致シマスガ、現在ハ此代書人ト云フモノハ、行政官ニ依リテ、資格等ノ事ニ付テモ許可サレルヤウナ段取ニナリテ居リマスガ、司法代書人ヲ、司法

ト關係ノ無イ行政官廳ヲ許可スルト云フヤウナ制度ハ、事實ノ上ニ於テ、甚ダ適合シナイヤウナ造方ト思フテ居リマスガ、矢張警察ヲ以テ許可シタリ、色々取締ヲスルト云フコトハ、適當ナリト云フ御考ヲ司法當局ニ於テハ御持デアリマスカ

○政府委員(法學博士豊島直通君) ソレハ警察ノ認可ヲ經テ代書人ニナルト云フコトハ、差支ナイト思ヒマス、仕事ノ性質上代書人ト云フノハ、假令司法代書人デアッテモ、其他ノ代書人デアッテモ、唯、文字ヲ書クト云フ仕事ニナッテ居リマスノデ、法律上ノ問題杯ト云フコトニナリマス、ドウシテモ専門ノ智識ヲ備ヘテ居ル、辯護士ト云フ職ノ人ニ聽カナケレバナラヌモノデアアル、ソレヲ司法代書人ノ方デアッテシマウト云フコトハ、ドウモ面白クナイト云フ考デゴザイマス

○鈴木富士彌君 今ノ代書人ハ、代書人ニナルト云フ届サヘスレバ、別ニ認可杯ヲ要セズ直グナレルヤウニ考ヘテ居リマスガ、サウデアアリマセウカ

○政府委員(法學博士豊島直通君) 各府縣令ニ於キマシテ、又警視廳令ニ於キマシテ、其等ハ決メテ居ルト存ジマスガ、多クハ認可ヲ要スルコトニナッテ居ルヤウニ存ジマス

○鈴木富士彌君 唯今司法代書人ニシテ、裁所所ノ認可ヲ經タル者アルヤウデアリマスガ、此認可ト云フノハ、司法代書人タルコトノ認可デアリマスガ、或ハ單ニ司法代書人が、構内ニ於テ職務ヲ執ルコトノ認可デアリマスガ、其點ハ如何デアリマセウカ

○政府委員(法學博士豊島直通君) 唯今裁所所ノ所長ガ認可ヲシテ居ルト云フモノハ、裁所所ノ構内デ、代書ノ仕事ヲサセルト云フコトダケノ認可ト思ヒマス、其代書業ヲ許スト云フヤウナ認可デアリマスカ

○委員長(松田源治君) 一寸私カラ聽キマスガ、今豊島政府委員ノ意見デ、訴訟事件ニ關スル事ハ出來ヌト云フコトデアアルガ、成程非訟事件ノ鑑定等ヲスルコトハ、出來ヌト云フ事ヲ加ヘルト云フコトハ、必要ダラウト思ヒマス、又戸籍役場ニ出ス書類ハ、是ハ簡單ナモノデアリマスカラ、敢テ司法代書人ト云フヤウナモノヲ置カヌデモ、宜クハナイカト思ヒマス、正式裁判ノ如キハ裁所所ニ廻ルモノデアリマスカラ、司法代書人ニヤラセルト云フヤウニシテ、大體ニ於テ斯ウ云フ法律ヲ制定スルト云フコトハ、今日司法代書人ノ風紀ヲ取締リ、ソレヲ保護シテ、其向上ヲ圖ルト云フ上ニ於テ、必要デアルト思ヒマス、是ハ數年前ヨリ代書人カラ議會ニ請願ガアリマシテ、其都度採擇シテ政府ニ送テ居ルノデアリマス、ソウシテ二三年前デアリマシタカ、請願委員會デア法律ヲ起草致シマシテ、サウシテ衆議院モ通過シテ居ルノデアリマスカラ、斯ウ云フモノハ必要デアルト云フコトヲ御認ニナ

レバ、何トカ政府ニ於テ相當ノ立案ヲ致シテ、提出スルヤウノ御意思ハ無イモノデアリマセウカ、其點ヲ伺フテ置キマス

○政府委員(法學博士豊島直通君) 數年前カラ是ハ問題ニナッテ居リマシテ、政府ノ方デモ段々考ヘテハ居リマスケレドモ、司法代書人ト云フ特別ノ職段ヲ認メテ、ソレニ代書人會ト云フヤウナ恰モ辯護士會ノ如キ組織ヲ作り、サウシテ檢事正ノ監督ヲ受ケサセテ、懲戒處分マデ管轄スルト云フヤウナコトハ、ドウモ餘程辯護士ノ職務ト云フヤウナモノヲ、段段代書人ガシテ來ル傾向ヲ持ツ危險ナモノデアナイカ、斯ウ考ヘマスノデ、ドウシテモ行政上ノ方法ヲ以テ、取締ヲ嚴重ニシテ弊害ヲ除クト云フヤウナ、即チ取締ノ府縣令ト云フモノヲ厲行シテ行クト云フ、斯ウ云フヤウナ方法ガ宜クナイカト是マデハ考ヘテ居リマス、ソレカラ尙ホ政府ノ希望トシテ持テ居リマスノハ、是モ辯護士會ヤ何カニ於キマシテ、矢張辯護士會則テ三百ト云フヤウナ者ノ弊害ヲ除ク方法ヲ作ッテ戴クト云フコトガ、最モ適當ナ事デアナイカト思ヒマス、三百ヲヤッテ居ルヤウナ者ノ名簿ヲ作ッテ、サウシテソレカラ訴訟ノ紹介ヲ受ケナイト云フヤウニスルコトガ、一番必要ニ思フテ居リマス、是ハ隨分辯護士會ニ依ッテハ、サウ云フ會則ヲ設ケテ居ル所モアリマスガ、ドウモ都會ノ地ニ於テハ、サウ云フ規則ガ未ダ設ケラレテ居リマセウカ、其等ヲ一ツ御心配ヲ願ヘバ、政府ニ於テモ大變好都合デアアル、斯ウ考ヘテ居リマス、サウ云フ方面カラ段々改メテ行クヤウニシテ、此弊害ト云フモノヲ直シテ行キタイト云フ考ヲ是マデハ持ッテ居リマス

○委員長(松田源治君) ソレデア司法代書人法ト云フ法律ヲ制定スル必要ハ、現時ニ於テ無イト見テ宜シイカ

○政府委員(法學博士豊島直通君) サウ云フ考デス

○津末良介君 政府ハ此司法代書人法ヲ制定スルト云フコトニ付テハ、不同意ノヤウデアリマスガ、政府ニ御伺シテ見タイノハ、丁度巡査ト云フモノハ、東京デハ警視總監、地方デハ知事、若クハ警察部長ノ命ニ依ッテ動ク、一ノ行政官ノ手足ニナッテ居ル譯デアリマス、所ガ司法事務ヲ執ル所ノ司法警察官ハ、檢事ガ指揮スルコトガ出來ルコトニナッテ居リマス、所ガ何處ノ檢事局ニ行ッテモ、何處ノ檢事正ニ會ッテ聽イテモ、大抵機密ナル事項ヲ取扱フニ、司法警察官ハ、行政官ノ手許ニ任免黜陟ノ權利ガアルカラ、中々利害關係ガ行政官ト相衝突スルヤウナ場合ニ於テ、常ニ敏活ノ活動ヲ缺イテ居ル、是ハ實例ヲ申シマスレバアリマスガ、例ヘバ地方長官タル知事ノ選舉違反事件ニ付テ、之ヲ檢事正ハ檢舉シヤウト云フ意見ヲ以テ活動シテ居ル、知事ノ任免黜陟ノ權ノ下ニ活動シテ居ル所ノ警察官ガ、司法警察官トシテ適當ナ活動ヲ政テシナイ、其實例ハ最近福岡ニ於テアル、又從前松田君等ガ大變心配シテ居タ、黒金知事ノ問題ガ大

分ニ於テ起シテ居ル、常ニ意ノ如ク司法官ガ活動ガ出來ナイソレデアムヲ得ズ裁所所ノ書記ヲ以テ之ニ當ラシテ、事實書記ノ權限以外ノ、巡査ノ爲スベキ搜查事項ヲヤッテ居ルコトガアル、是ハ丁度檢事正ガ指揮ガ出來ルト云フコトハ、法令ニ於テ極ッテ居リマシテモ、事實ニ於テ任免黜陟ノ權利ガ無イカラ、矢張知事ヤ警察部長ノ機嫌ヤ、顔ノ模様ヲ見テ活動スルコトニナル、是ハ司法當局トシテ、成ベク司法警察官ハ司法省ノ手ニ依ッテ、任免黜陟ノ權利ヲ持ツヤウニシタイト云フ希望ガアルヤウニ、何ッテ居リマス、吾モサウシナケレバナラヌト考ヘテ居リマス、此問題ハ丁度代書人ノ問題ニ能ク似テ居ルノデ、代書人ヲ許可シタリ、又不正行爲ガアッテ業務ヲ停止シタリスル權能ヲ、警察部長ガ持ッテ居ルト云フコトニナリマスレバ、司法警察ノ取締ヲ檢事正ニ於テ完全ニスルコトハ出來ヌ、恰モ司法ニ於ケル司法警察官ヲ、檢事正ガ使フコトガ大變苦シイノト同ジク、寧ロソレヨリ酷イカ知ラヌ、何故ナレバ片一方ハ官吏デアアル、官ノ命ニ依ッテ使フカラ其方ハヤリヨイ、此方ハ全ク關係ノ無イモノニ向ッテ、色々司法事務ニ適當スルヤウニヤラセルト云フコトハ、最モ困難ナ事デアルト思フ、ソレデア今ノ取締ハ、警察官ガシテ居ルノデアッテ、ドウモ取締ヲスルト云フコトガ、司法省デア思フヤウニ行カナイ、又司法官吏ノ思フヤウニ行カナイ、辯護士ノ思フヤウニ又行カヌ、何故カナレバ、辯護士ハ、惡徳ノ辯護士モ多イ中ニハアルダラウ、斯ウ云フ人ハ代書人ヲ使

嗽シテ手足ノ如ク使ッテ、是ハ命令服從ノ關係杯デナク、油ノ注ギ工合デアッテ居ルト思ヒマスガ、其人間ハ代書人ヲ手先ニ使ッテ、色々事件ヲ集メテヤルト云フヤウナ事柄ガアル、是ハ辯護士法ニ於テ取締ッテ居ル所ガアルカラ、成ベクサウ云フ方法デアリタイト云フ、司法當局ノ御意見ハ至極一應尤ダガ、辯護士ハ互ニ同ジ職務ヲ持ッテ居ッテ、サウ云フ問題ヲ一々辯護士會杯テ槍玉ニ上ゲテヤルト云フコトハ、何トナク猜疑嫉妬ノ念カラ起ッテ居ルト云フヤウナコトニ思ハレテ詰ラヌ、又事實中ニ同僚ノ間ニサウ云フ惡徳ナ者ガアッテモ、同僚デ制裁スルコトハ中々困難デアアル、ソレ故ニ事實實行ガ出來ナイ、ソレデ惡徳ノ辯護士ハ益々發達シ、極ク正道ヲ履ム辯護士ハ、門前雀羅ヲ張ル狀態ニナッテ非常ニ惡イト云フノハ、代書人ト云フ者ノ取締ニ付テ、制限モ甚ダ不完全デアアルシ、司法當局ハ取締ル譯ニ行カズシテ、行政官ハ是ガ取締ニ就テ甚ダ冷淡ナ次第デアリマス、若シ法律ヲ以テ之ヲ作ル必要ガナイトスレバ、司法當局ノ手ニ於テ監督ヲシテ、制裁ヲ加ヘルト云フ途ヲ講ズルコトハ、必要デアルト云フ思召デアアルカナイカ、此點ニ就テ承ッテ置キタイ

○政府委員(法學博士豊島直通君) 犯罪杯ノ搜查ニ付テ、往々司法警察官ニ搜查ヲ托スルコトガ出來ヌデ、檢事自

身ヲ捜査シナケレバナラヌト云フコトノ起リマスノハ、是ハ御尋ノ通りノ譯デゴザイマス、是等ハ隨分意見ヲ異ニスルト云フ場合杯モ起ルノデゴザイマスガ、此代書人杯ノ取締ノ罰則杯ニ付テハ、別ニ行政官廳ト司法官廳ノ間ニ意見ヲ異ニスルヤウナコトガ起テ來ナイダラウト存シマス、犯罪ノ方ハ極ク取締規則ヲ履行シテ行クヤウニ、行政官廳デモ致シマスシ、司法官廳デモ致シマスレバ、ソレヲ宜シダラウト思ヒマスガ、唯、犯罪ニナラヌ事件デアリマス、此弊害トシテ所謂三百ト云フ者ガ、訴訟事件ナンカニ關係シテ來ルト云フコトニナリマス、未タ之ヲ罰スルト云フ規定モゴザイマセヌ、處ニ依リマシテハ、是ハ罰スル規則ヲ設ケテ居ル處モアリマス、サウ云フモノハ其官廳ノ方デモ、サウ云フ犯罪事件ニ付テハ充分處分ヲヤテ居リマス、又未ダサウ云フ府縣令ヲ設ケテ居ナイ處モアリマス、其等ハ司法官廳デモ既ニ注意シマシテ、府縣ノ方ヘ向シテモ、サウ云フ罰則ヲ設ケルコトニ付テ實際仕向ケテ參リマスレバ、餘程宜クナラズ來ルダラウト斯ウ考ヘテ居リマス

○鈴木富士彌君 先程カラ豊島政府委員ノ御説明ノ中ニ、司法代書人ト云フ者ヲ認メレバ、辯護士ノ職務ヲ侵蝕スルカライケナイト云フヤウナ御言葉ガアリマシタガ、ソレニ就テ私ハ提案者トシテ、一言致シテ置ク必要ガアルト思フ、御配慮ノ點ハ難有ウゴザイマスガ、實ハ決シテ左様ナラハ無イ、此司法代書人法ハ、前ニモ述ベタ如ク第三十七議會デ、一應衆議院ダケヲ通過致シタ、ソレカラ第三十帝國議會以來、毎年此請願ガ出テ居リマスガ、我が東京辯護士會ニ於テモ、又日本辯護士協會ニ於テモ、司法代書人法ハ、ドウシテモ制定シナケレバナラヌト云フ意見ガ一致シマシテ、殆ド一人ノ反對モ無ク、屢次此法案制定ノ建議ヲ當局ニ致シテ居リマス、辯護士ハ決シテ司法代書人制定ニ因テ、職務ニ付テ侵蝕ヲ受クルモノトハ認メテ居ラス、加之之ヲ事實ニ徵シマシテモ、司法代書人ノ職務ト云フモノハ、決シテ辯護士ノ職務トハ抵觸スルモノデハナイ、是ハ單ニ當事者ノ委嘱ニ依リテ、裁判所又ハ檢事局ニ提出スル文書ノ作成ヲ業トスル者デアアル、別ニ訴訟事件ヲ取扱フ譯デモナイ、鑑定ヲスルト云フ譯デモナイ、何等兩者ノ間ニ餘リカチ合フ關係ハ無イノデアリマス、辯護士ガ此法案制定ノ必要ヲ認メテ居ルノハ、唯今代書人ニナラズ居ル者ノ中ニハ、隨分如何ハシイ者ガアリマス、看板ハ司法代書人トシテ置キナガラ、實ハ三百ノ仕事バカリシテ居ル者ガアリマス、其等ハ何等専門ノ知識ガ有ル譯デハナイ、惡辣ナル手段ニ依リテ、訴訟事件ヲ蒐メテ辯護士ニ紹介シ、或ハ甚シキニ至ラシテハ、辯

護士ヲ月給デ抱ヘテ、上前ヲ別ネテ居ルト云フヤウナ男モアリマス、是ハ實狀ナンデス、斯様ナ事デハイケナイカラ、司法代書人ハ、司法代書ノミニ限ルト云フ職務權限ヲハッキリ定メテ、サウシテ専門ノ知識ノ無イ、一定ノ資格ノ無イヤウナ者ハ、成ベクサウ云フ者ニサセナイ、斯ウ云フ趣意デ贊成シテ居ルノデアリマス、辯護士ノ職務ヲ侵蝕スルヤモ知レルコト云フ御配慮ハ、吾等辯護士トシテ實ニ難有イ次第デアリマスガ、事實ハサウ云フ事ニナラズ居リマセヌカラ、其點ノ御配慮ハ御無用ニ願ヒタイと思ヒマス、一言――

○津末良介君 鈴木君ニ伺ヒマスガ、先刻松田君ノ御話ガアリマシタガ、第七條ニ司法代書人ハ訴訟事件ニ關與シト云フヲ改メテ「訴訟事件及非訟事件ニ關與シ」ト云フコトニシテ、非訟事件ヲ入レルト云フ御考ハアリマセヌカ  
○鈴木富士彌君 至極贊成デアリマス、其點ガ缺點デア  
ルカモ知レマセヌ

○野村嘉六君 先刻津末君カラ質問サレタノデ、當局ノ意見モ分テ居ルヤウデアリマスガ、實際事實ニ就テ見マスト、代書人ノ良否善惡ハ、日々裁判所ニ出テ事務ヲ執ッテ居リマスカラ、裁判所ガ其人ノ良否善惡ヲ最モ能ク知ッテ居ルダラウト思フ、之ニ反シテ行政廳トカ地方長官杯ハ、ドチラカト云ヘバ關係ガ極ク薄イ、其關係ノ薄イ者ニ認可權ヲ與ヘテ置イテ、日々接觸シテ、サウシテ其良否、善惡ヲ鑑別シ得ベキ立場ニ在ル檢事正ナリ何ナリニ此認可權ヲ與ヘナイ、斯ウ致シマスルト、認可ノ效力モドウデアラウカト斯ウ思フノデアリマスガ、矢張司法省デハ、是ハ飽マデ行政廳ガ認可ヲスルノガ當然ナリト云フ、實際上ニ於ケル經驗ニ基イテ、サウ御考ニナルノデアリマスガ、今一應伺ヒマス

○政府委員(法學博士豊島直通君) 是ハ代書人ノ仕事ト云フモノハ、サウ六ヶ數イモノデハナイト云フ考デアリマシテ、行政廳ノ認可ダケデモ、其人サヘ惡イ事ヲシナケレバ宜イノデアリマシテ、仕事ニ於テハ、サウ而倒デハナイノデアリマスカラ、充分ト考ヘテ居リマス、之ニ法律上ノ知識ヲ交ヘナケレバナラヌト云フヤウナ仕事ナラバ、無論是ハ代書人ノ仕事デアリナイ、其書面ヲ辯護士ニ作ッテ貰フトカ、或ハ辯護士ニ鑑定ヲ求メルトカシナケレバナラヌコトデアラウト考ヘテ居リマス、ソレヲ代書ダケデ済マシテマフノハ危險ナ話デ、斯ウ云フ懸ヒナ司法代書人ヲ造ルト、却テ人民ノ方デ危險ニナル、又一面私共ノ考デア、辯護士ノ仕事モ侵サレテ來ル虞ガアルヤウニ思ハレマス、法律ノ規定デ此第七條邊デ之ヲ制限スル御考デアラウト思ヒマスガ、事實ニ於テハ中ニ六ヶ數イ事ニナラズ來ルノデ、此第七條ヲ勵行スルニ、懲戒處分ヲ勵行スルノ外ハナイ、是モ六ヶ數イ事デ、エライ大キイ仕事ニナラズ來ルト、代書人ノ仕事デアリナイノデアリマスカ

ラ、是等ノ認可ニ付テハサウ六ヶ數イ事デアリナイ、斯ウ云フ考デアリマス  
○野村嘉六君 此訴訟事件モ大キイ訴訟、又ハ釜敷イ訴訟ハ無論辯護士ニ頼ム、決シテ代書人等ニ依頼スル人ハアリマセヌガ、田舎ノ方ニ行クト、極ク小事件又小問題ニ就テ色々抗辯スルトカ訴訟ヲ出ストカ、斯ウ云フヤウナ事件ガ非常ニ多イノデアリマス、東京ノヤウナ凡テ發達シテ居ル處ハ別デアリマスガ、此田舎ノ方ノ凡テノ市内、或ハ町内、區裁判所ノ在ル處トカ、乃至地方裁判所ノ在ル處是等ノ裁判所ニ向テ訴訟並ニ司法官憲ヲ煩スモノハ、極ク微々タルモノガ多イ、此微々タルモノ、多イトキニ、辯護士ニ頼ムニハ相當ノ報酬ガ要ル、請求ノ高ヨリモ、辯護士ノ報酬ノ方ガ多クナルト云フヤウナコトガアル、故ニ辯護士ニ頼ムニハ經濟上イカヌ、サレバトテ放ッテ置クコトモ出來ナイ、斯ウ云フ時ニ於テ、ソレナラバ其事情ヲ言ウテ代書人ニ頼ミマス、代書人ハ書面ヲ書クダケデアリマスガ、其時ニハ同時ニ小サイ僅カナ問題デアルト云フト、法律上ノ意見ヲ問フヤウナコトモアル、サウシテ其代書人ガ性格ノ善イ人ナラバ正確ニ教ヘル、知ラヌモノナラ知ラヌ、知ッテ居ルモノナラ知ッテ居ルト言フガ、ドウモ中ニ代書人ハ玉石混淆デ、善イ者モアルバ穩ナラヌ者モアル、サウシテソレヲ原因ニシテ遂ニ詐欺ノ材料ニスルトカ、又ハ脅嚇ノ材料ニスルトカ、之ニ就テ刑事ノ事件ガ惹起サレタコトハ、他ノ地方ニハ存ジマセヌガ、私ノ地方ニハ隨分アルヤウニ思ヒマス、此際ニ於テ幾分此監督ヲ嚴シシテ、サウシテ其中デ善良ナル者ヲ選抜イテ、ソレデ之ヲ司法當局ニ於テ十分監督ヲサレタナラバ、詰マリ一面此惡イ弊風ヲ除ク所ノ利益ガアルト同時ニ、一面極ク微々タル事件ノ書類作成者ヲシテ、安心ヲ得セシムル所ノ利益ガアリハセヌカト斯ウ思フノデアリマス、皆ナ相當ノ報酬ナリ、相當ノ勞力ニ對スル金錢ヲ出ス人バカリナラバ宜シウゴザイマスガ、田舎ニ行キマス、極ク其微々タル問題ヲ問題トシテ居ルコトガアルノデアリマシテ、仕事ヲシテ貰ッテ、手拭一ツ御禮ニ持ッテ來タト云フヤウナ話モ能ク聞クコトデアリマスカラ、詰マリ下級民ニ對スル極ク小サイ事件ヲスル人ノ安全辯トシテ、サウシテ實際ニ適應シテ救済方法トシテ、此案ガ必要デアルヤウニ思フノデアリマスガ、政府デハサウ云フコトモ、一面書類作成ノミデアルカラ、左程ノ事デアリナイハナイカト云フ御考デアリマセウカ

○政府委員(法學博士豊島直通君) 今日ノ實際ニ於テハ、各地方ニ辯護士ガ行渡ラヌコトハ甚ダ遺憾ナ事デ、是ハ相當ニ學問上ノ知識ヲ有テ居ナケレバナラヌコトデアリマスルノデ、試験モアリ、資格ガ嚴重ニ備テ居ルノデ、中ニ其人ヲ得ラナイノデ甚ダ遺憾ニ存ジマス、併シ漸次其人モ段々

出来テ地方ニ此職ヲ普及サセルヤウニシナケレバナラヌト云フ考ヲ持テ居リマス、サウ云フ確カナ資格ヲ有テ居ル人ノ手デ、法律上ノ問題ト云フモノハ總テ決セラレナケレバナラヌ、ドウモ好イ加減ノ智識ヲ有テ居ル者ニ依テ決セラレ、ト云フコトハ、餘程危険ニ存スル譯デアリマス。

○北井波治目君 政府ト、ソレカラ提出者ニ伺ヒタイガ、先ヅ政府委員ニ伺ヒタイデスガ、此警察署區役所、又ハ市役所ノ前ニ在ル代理人ハ、彼ハ何カソレトシテ、役所ノ許可ヲ得ルノデスカ、届放シテ代書人ニナレルノデアリマスガ、ソレトソレカラ此先刻ノ伺續キデアリマスガ、現在ノ代書人デ裁判所ノ認可ヲ經テ者ハ、裁判所ノ構内ニ居ル者ダケト云フ御話デアツガ、構外ノ御茶屋ト共ニヤ、テ居ル代書人ハ、是ハ届放シノコトニナラ居ルカ、何カ認可ヲ要スルコトデアリマスガ、ソレヲ一寸政府委員ニ伺ヒタイ。

○政府委員(法學博士豊島直通君) 唯今御尋ノ點ハ、府縣令デ主ニ定メラレテアリマスノデ、各府縣各、違テ居ルカモ知レマセヌ、多クハ地方長官ノ認可ヲ受テテ代書業ヲスル、届放シテ代書業ガ出来ル譯デアリマスガ、ソレハ裁判所ノ方ノ門前ニ居リマスル者デモ、區役所ノ門前ニ居ル者デモ、變リハナイノデアリマス、裁判所ノ方ニ關係シテ居ルノハ、裁判所ノ構内デ代書業ヲ營ムト云フコトニ、其構内ニ於テ仕事ヲスルダケニ付テ、許可ヲ裁判所カラ受ケルト云フコトニナラ居リマス、構外ニ居ル代書人ニ就テハ、裁判所ハ少シモ關係ハ無イノデアリマス。

○北井波治目君 提出者ニ伺ヒタイガ、此第一條ニ、司法代書人トハ當事者ノ囑託ニ依リ通常裁判所又ハ檢事局ニト云フ此二ツニ限リテ居リマスルガ、檢事局ヨリモ此警察署ガ一番告訴發其他ガ起ルノデ、此處ガ一番弊害ノアル所デアル、之ヲ御除ニナラシメ、司法代書人ヲ御造リニナルノハ宜イケレドモ、職務ノ範圍ガ狹過ギマス、地方ノ如キハ警察テ取扱フ事ニ付テ、色々弊害ガソコニアリマスガ、檢事局ノ次ハ警察署ヲ入レ、尙ホ區役所ヤ市役所ノ前ニ於テ、戶籍ニ關シテ、其他ノ事件ニ關シテ、日々各種ノ専門ニ接シテ事務ヲ執ツテ居リマスカラ、是等ハ大ニ必要タラウト思ヒマス、サウシマスレバ何トカ此文章ヲモト廣クスルコトガ、警察署ナリ、市役所ナリ、區役所ナリガ入ルヤウナコトニ御加ヘニナル御考ハナイカ、又ハ特ニ「通常裁判所又ハ檢事局」ニシテ司法代書人ト云フコトニナルト、司法代書人ト通常裁判所檢事局ニ制限致サレテ、警察署區役所ノ前ノ代書人ハ、司法代書人ノ中ヘ含まヌト云フコトニ付テ、何カ理由ガアレバ承リタイ、ソレカラ附則ニハ「現在ノ代書人ニシテ裁判所ノ認可ヲ經タル者ハ云々」裁判所ノ認可ヲ經タル者ト云フ風ニ特權ヲ與ヘテアリマスガ、今マデ裁

判所ノ構外ニ居リマシテ、代書人ニシテ彼處ニ營業シテ居ル者ガ多クアルノデアリマスガ、此既得權ト云フコトデモナイカモ知レマセヌガ、此法律ノ通行キマス、構内ノ代書人ダケノヤウデアリマスガ、構外ノ澤山ノ彼ノ代書人、是モ何トカ此文章ヘ入レマシテ、現在ノ者ニモ與ヘルト云フ御考ハアリマセヌカ。

○鈴木富士彌君 北井サンニ御答致シマス、質問兩點トモ御尤ナ御考デアリマス、此兩點ニ就テハ、實ハ提出スル前ニ大分考慮ヲ費シタノデゴザイマス、御意見ノ如ク代書人ヲ取締ルカラニハ、區役所ヤ、村役場、町役場ノ前ニ居ル代書人及ビ警察ノ前ニ居ル代書人ヲモ併セ取締ル方ガ宜クハナイカト云フコトハ、如何ニモ私モ實ハ同感ナリデアリマス、左様シマスレバ餘リ範圍ガ廣クナリマシテ、ドウモ色々不便モ生ジハシナイカト云フヤウナ懸念ガアリマシタノデ、ソコデ司法代書人ダケデモ先ヅ差當リ取締ラウデハナイカ、斯ウ云フ趣意デ之ヲ書キマシタノデス、申スコトハ、行政ノ代書人ハ比較的専門ノ智識ヲ要スルコトハ少ナウゴザイマシテ、且ツ假令書類ニ誤ガ有テモ、訂正モ容易デアアルヲ、又ツレガ爲メニ損害ヲ被ルト云フヤウナコトモ少ナイ、司法代書人ニ至ツテハ、其關係ガ全ク別デアリマシテ、書類作製ニモ相當智識ガ要リマス、又一度誤謬ヲ書キマスレバ、後日恢復スベカラザル損害ヲ與ヘルト云フヤウナ次第デ、此方ダケハ資格ヲ限定シテモ、無暗ニ品格ノ劣等ナ者ヤ、無學無能ノ輩ガ成リナイヤウニシタイト云フ趣意デ之ヲ書イタノデス、御説ノ通り警察署ニ提出スル告訴狀ノ如キハ、極メテ重要ナモノデ、是ヲモ含マセタイノデアリマスガ、ソレヲ含マセルト、矢張代書人全部ト云フコトニ自然シナケレバナラヌコトニナラ、一寸ソコニ困ル事ガ出来マスノデ、先ヅセメテ是ダケデモ出サウト云フ趣意デ書キマシタ、併シ御質問ノ點ハ、頗ル重要デアルト考ヘマスガ、是ハ又若シ皆様ノ御賛成ヲ得レバ小委員ナリトモ設ケテ、篤ト御相談シタイト思ヒマス、ソレカラ附則ノ現在ノ代書人ニシテ、裁判所ノ認可ヲ經テ者ダケヲ登錄許可シテ、其他構外ニ居ル裁判所ノ認可ヲ經ナイ者ハ除斥スルト云フコトハ、不穩當ダト云フ御意見ハ、至極尤ト思ヒマス、唯、外ニ居リマス代書人ニハ、往々質ノ良クナイ者ガアリマシテ、所謂三百二類スル者ハ、多ク構外ノ代書人デアリマシテ、唯今北井君モ仰セラレタ如ク、茶屋ヲ兼業シテ代書人ノ看板デ、實ハ茶屋ノ茶代テ生活シテ居ル人ガ多イ、其茶屋ノアルコトハ、人民ニハ便利デアルカモ知レマセヌガ、亦之ニ件ヲ弊害モ多イノデアリマスガ、サウ云フ者ハ成ベク除カウト云フ趣意デ書キマシタケレドモ、御説ノ通り既得權ヲ害スルト云フヤウナ意見モ、亦考慮シナケレバナリマセヌカラ、此點モ若シ又御賛成ヲ得レバ、小委員會デ篤ト御

協議ヲシテ見タイト思フテ居リマス、此段御答致シマス、ソレカラ政府委員ニ御相談致シマスガ、私此法案ヲ出シマシタガ、非常ニ重要ト云フ譯デアリナイカモ知レマセヌガ、併シソレカト申シテ、政府委員ガ顔ヲ赤ラメテ無理ニ反對スルト云フヤウナ法案デモナイヤウニ思ヒマス、若シ斯ウシタラ宜イ、ア、シタラ宜イト云フ御考ガアレバ承リマシテ、政府委員ノ同意ヲ得ラレルヤウニ直スモノハ直シテドウカシテ之ヲ成立サセタラドウカト思フノデス、宛ニ角今日各地方廳ニ於キマシテ許可シテ居ルト云フ以上ハ、之ヲ統一スル必要ノアルコトハ勿論デアアル弊害ガ有ルト云フコトモ、政府委員ガ御認メニナラ居ル、弊害ガ有ツテ、且ツソレガ各地方廳デ區々ニナラ居ルト云フノデアリマスガ、之ヲ統一スル法律ヲ設ケテ、其弊害ヲ除去スル爲メニ何等カノ規定ヲ設ケルト云フコトハ至當ナ事デアリナイカト思フ、政府委員ノ御心配ニナルヤウナ點ハ、何レ小委員會モ設ケルコトニナリマシタラバ、其所ヲ篤ト當局者ノ御考モ十分ニ披瀝シテ、一ツ成案ヲ得テ之ヲ成立サセテ戴イタラ、大變結構ト思フノデスガ、其邊ノ御考ハ如何デスカ。

○政府委員(法學博士豊島直通君) どうモ大體ニ於テ此法案ノヤウナ方法デハ、餘程六ヶ敷イト云フ考ナノデス、一寸速記ヲ...

○委員長(松田源治君) 速記ヲ止メテ下サイ

○津末良介君 本案ニ關シマシテハ、政府委員ニ於キマシテモ多少ノ不便ガゴザイマセウカラ、特ニ五名ノ小委員ヲ組織シテ、政府委員ト能ク懇談ヲ重ネテ、適當ニ成案ヲ作りマシテ、其形式ハ必ズシモ法律ニ依ラズトモ、省令デモ構ハヌト思ヒマスガ、提案者ノ趣旨ヲ酌シテ、小委員會ニ於テ成案ヲ拵ヘルト云フコトニシタラ結構ダラウト思ヒマス、斯様ニスルコトノ動議ヲ提出致シマス。

○委員長(松田源治君) 委員ノ數ハ五名、委員長ヲ加ヘテ六名、サウシテ委員長指名シウゴザイマスガ

○津末良介君 委員長ヲ加ヘテ六名ニシマス、委員長ノ指名デ...

○委員長(松田源治君) 直グニ指名致シマス、鈴木君、清水君、津末君、北井君、渡邊君、是ダケヲ以テ願ヒマス、ソレデハ今日ハ是デ散會致シマシテ、小委員ノ成案ヲ得テ、サウシテ又此委員會ニ報告スルコトニ致シマス

午後二時四十一分散會

大正八年三月二日印刷

大正八年三月三日發行

衆議院事務局

印刷者 印刷局